

なかよく たっしやで きはる子

朽木東小学校だより第6号
令和7年9月1日
文責：校長 岡本 等

あつ

この夏、何度この言葉をつぶやいたことでしょう。気温37℃を超える地域もあり、この先、日本の夏はどうなっていくんだらう・・・と心配になりました。それでも、朝は少し涼しさを感じるようになり、確実に季節は進んでいるのだと感じます。



さて、夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に帰ってきました。8月の終わりには、1～4年生を対象に「元気？コール週間」として、担任から子どもたち（もしくはご家族）に連絡をさせ

ていただきました。夏休みのことを楽しく話す子どもたちもいて、安心して9月1日を迎えてくれたのではないのでしょうか。（5、6年生は、全員元気に環境整備作業をがんばっていましたのでかけていません）

保護者の皆様におかれましては、毎日のお子達の健康管理にご配慮いただきありがとうございました。また、24日の環境整備作業では、暑い中2学期からの学習環境を整えていただき、本当にありがとうございました。地域の皆様には、キャンプや子ども広場、公民館活動などで夏休みにしかできない体験を多くさせていただいたことに感謝申し上げます。夏休み中にみたり（見・視・観）、きいたり（聞・聴・訊）したことを、2学期以降の生活や学習に生かしてほしいと思います。



改修工事が終わりました

昨年度の外壁塗装工事に引き続き、今年度は結ルーム（旧パソコン室）と家庭科室の改修工事を行いました。

結ルームは床を改修し、上靴で入れる教室にしました。また、中央をアコーディオンカーテンで仕切れるようにし、学習スペースと地域協働活動本部として使用することにしました。

家庭科室は、床の貼替と児童用調理台の入替を行い、衛生的に調理実習等ができるようになりました。

この2年間で本校に多額の市税が遣われ、気持ちよく学習できるようになりました。大切に使ってほしいと思います。

（左の写真は工事中の様子）



子どもたちがデザインし、地域の方と一緒に植えた花壇の花が夏の間に元気に成長し、美しい花を咲かせています。さすがに高温で枯れてしまった株もありますが、もうしばらく楽しめそうです。

お盆中や土日、私も時々水やりに来たのですが、すでに地域の方が済ませていただいている日もありました。気に留めていただきありがとうございました。



9月の予定



6年生の保護者様へ

今年度会場となる今津東小学校には駐車場がありません。また、給食センター、勤労者体育館、今津支所には駐車できませんので、観覧はご遠慮ください。

2学期の主な行事予定 (10月～12月)

1	月	始業式 園小中合同避難訓練
2	火	給食開始 (13:10 下校)
3	水	発育測定
4	木	4.5年読み聞かせ
5	金	委員会活動
11	木	1年読み聞かせ 訪問貸出
12	金	クラブ活動
18	木	2.3年読み聞かせ 研究会のため特別日課 (14:10 下校)
25	木	4.5年読み聞かせ 訪問貸出
26	金	市陸上記録会 (※今年は今津東小で開催)
29	月	5.6年国スポ観戦 (軟式野球)

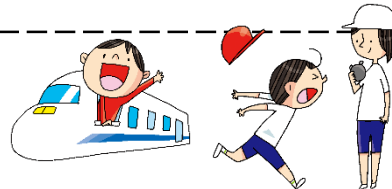
★10月★

- 3日(金)委員会活動、避難訓練
- 8日(水)3年校外学習(お店)
- 10日(金)5,6年オグラス登山
- 14日(火)1,2年校外学習
- 17日(金)クラブ活動
- 21日(火)4,5年どんぐりプロジェクト
- 22日(水)児童集会、和楽器体験
- 23日(木)3年どんぐりプロジェクト
- 24日(金)クラブ活動
- 29日(水)BUT、西小交流、命の授業
- 30日(金)学校運営協議会



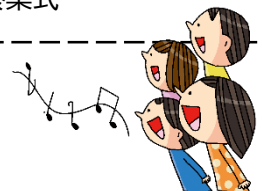
★11月★

- 1日(土)朽木文化祭
- 4日(火)振替休業
- 7日(金)委員会活動
- 12日(水)3,4年市音楽会
- 13日(木)～14日(金)修学旅行
- 18日(火)3年校外学習(消防署)
- 19日(水)ペースランニング走
- 20日(木)3年さくらウエル
- 21日(金)クラブ活動



★12月★

- 3日(水)学習参観、PTA 研修会
- 5日(金)6年どんぐりプロジェクト
委員会活動
- 9日(火)特別支援学級交流会
- 10日(水)5年校外学習(工場)
- 12日(金)クラブ活動
- 16日(火)和のじかん(箏)
- 17日(水)地区別児童会
- 22日(月)学級懇談会
- 23日(火)終業式



「その先にあるもの」

2学期の主な行事をお示しました。大変多くある行事や学習の中には、その日限りの体験的な学習もあれば、練習を積み重ねてその成果を発揮する行事もあります。

例えば、オグラス登山。昨年度のサイクリングと違い、登山のための練習をするわけではありませんが、途中で引き返したりお迎えを頼んだりできない環境の中に入るわけですから、日々の健康管理と体力づくりについて、どれだけ自分で気を付けられるかが大切になってきます。

例えば、文化祭や音楽会など練習の成果を発表する行事。当然、発表本番では、普段と違う雰囲気の中で緊張感を味わうことになります。そこで、私たち大人の出番です。子どもが「いつもどおり」、欲を言えばより高いパフォーマンスを発揮できるように、音楽の時間だけでなく教室でも毎日練習の場を設けます。いわゆるルーティン化。野球の大谷選手は食事、睡眠、トレーニングをルーティン化することで大活躍しています。少し古いですが、ラグビー元日本代表の五郎丸さんはキック前のポーズが有名で、決まった行動を繰り返すことで確実にゴールを狙いました。

子どもにとって、「失敗すること」は学びの一つになります。次失敗しないためにどうすればよいか考えるきっかけになります。また、失敗した仲間への寛容な態度も学べます。大人が子どもたちの前にある石ころを取り除き、ハードルを下げ、失敗させないことがすべて正しいとは思いますが、小学生にはできるだけ成功体験を積み、自尊感情を高める仕組みも大切であると考えます。

いつもと違うことをするときには、いつもと同じ行動・服装で。3学期の卒業式を含め、思うことを書かせていただきました。